



# 太陽の子

さいたま市立常盤小学校だより  
令和7年度 2月号 (第12号)  
令和8年1月30日 発行

## 【学校の教育目標】

心身ともに健康で 思いやりの心をもち 主体的に学ぶ常盤っ子の育成

学校は 「勉強をするところ」「友達と仲良くするところ」「安心・安全なところ」

## 【めざす児童像】

- よく考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子
- かかわりあいを大切にする子

## 校歌の音階の謎 (その2)

校長 藤田 昌一

一年前の2月号で取り上げた「校歌の音階の謎」についての続報です。

私が以前勤めていた当時（平成2年度～6年度）の音階と、現在子どもたちが歌っている音階が一部異なっていることを謎として取り上げました。

胸をはり **あしなみそろえ** 行け 行く 行くぞ

【A】当時の音階のイメージ ♪

そ  
ろ  
あ し な ~  
み えー

【B】現在の音階のイメージ ♪

そ  
ろ えー  
あ し な ~  
み

これまで、皆様からお寄せいただいた情報によると、開校80周年の4年くらい前、平成16～17年度頃に変わったことが分かっています。その頃は、今までの歌い方【A】と新しい歌い方【B】が混在し、不安定な歌声になっていたというお話も聞いています。

\*

本校の校歌は、昭和26年3月20日に制定されました。オリジナルの楽譜が見つければ謎が解けると思い、耐火金庫の中の古い書類を紐解いてみました。残念ながら、オリジナルの楽譜は見つかりませんでした。これまでに分かった情報をまとめてみます。

- 昭和26年3月 校歌制定 作詞 神保光太郎 作曲 佐々木すぐる
- 昭和33年度～平成11年度 『学校要覧』に掲載された楽譜 …すべて【A】  
(昭和32年度以前は、校歌の掲載なし。平成12年度以降は、歌詞のみ掲載。)
- 昭和54年11月 開校50周年記念誌『ときわ』 …【B】(54年度学校要覧は【A])
- 平成2年度卒業生所有(昭和60年頃購入)の歌集『みんなのうた』 …【B】  
(当時の歌い方は【A])
- 平成4年 『浦和の校歌』 小松崎兵馬 さきたま出版会 …【A】

昭和35年3月の卒業生からの情報によると、【A】の歌い方だったとのこと。ということは、昭和29年度の入学時点から【A】だったと考えられます。校歌の制定が昭和26年ですので、オリジナルは限りなく【A】の可能性が高いような気がします。

一方で、なぜ【B】の楽譜が存在するのか？ 何を根拠に【B】に切り替えたのか？が謎として残ります。引き続き、謎の解明に努めたいと思います。